

渡良瀬川だより

No. 151

平成27年 8月 3日

国土交通省

渡良瀬川河川事務所

地域広報官

平成26年度 優良工事・優良業務等の表彰について ～関東地方整備局長表彰・渡良瀬川河川事務所長表彰～

平成26年度の事業の中で優れた成績を収めた工事、業務、技術者として、渡良瀬川河川事務所関係では、局長表彰4件、事務所長表彰3件を表彰しました。【敬称略】

局長表彰

平成27年7月14日

◎優良工事

H25日暮沢二号砂防堰堤工事 池下工業株式会社
H26足利管内右岸維持管理工事 株式会社真進建設

◎優秀工事技術者

新藤 充 現場代理人・監理技術者
H26足利管内右岸維持管理工事 株式会社真進建設

◎優良業務及び優秀技術者

H26渡良瀬川河道計画検討業務
パシフィックコンサルタンツ株式会社 首都圏本社
管理技術者 松田 浩一

H26渡良瀬川砂防施設補強外設計業務
応用地質株式会社 東京支社 管理技術者 中川 昌浩



H25日暮沢二号砂防堰堤工事



着手前



完成

H26足利管内右岸維持管理工事

事務所長表彰

平成27年7月17日



受賞された皆様

○優良工事

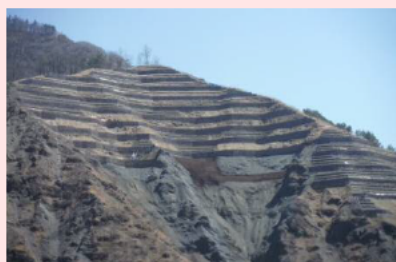
H25久蔵口山腹工事 中村土建株式会社

○難工事功労

H26渡良瀬川管内砂防整備工事 株式会社浜屋組

○優良業務及び優秀技術者

H26渡良瀬川堤防植生管理計画検討業務
公益財団法人河川財団 管理技術者 山田 政雄



H25久蔵口山腹工事



着手前



完成

H26渡良瀬川管内砂防整備工事

箱根山火山活動に伴うリエゾン派遣について

渡良瀬川河川事務所 砂防調査課長

箱根山の7月9日時点の状況は、6月30日（火）12時30分に噴火警戒レベル3（入山規制）、同時刻大涌谷より半径1 km程度の住民の避難指示、7月3日（金）0時より災害対策基本法63条に基づく警戒区域（強制力を持った立ち入り禁止措置）を設定中という状況でした。



箱根町役場

平成27年7月9日から13日までの5日間、関東地方整備局火山災害対策本部からの指令により、箱根山の火山活動における対応のため、箱根町役場においてリエゾン（現地情報連絡員）として派遣され活動を行ってきました。

主な活動内容は、被災状況及び要望等の情報収集、火山活動に関する会議の出席、会議資料等の火山災害対策本部への報告及び資料送付です。

ある1日の業務を紹介します、

朝9時30分から箱根町職員、気象庁、関東運輸局職員と定例会議を行い、終了後、災害対策本部へ報告、10時15分から自民党火山対策委員会、13時から公明党川崎市市議団による視察、15時30分から神奈川県知事・箱根町町長の共同記者会見などが予定されていて、終了後、箱根町職員の協力のもと、会議出席者への内容ヒアリング、会議資料の入手、各事象ごとの概要を作成し、火山災害対策本部へ資料送付を行いました。



定例会議



共同記者会見

派遣期間中、箱根山には大きな変化もなく落ちついた状態が続きました。現在に至っても比較的落ちついており、このまま火山活動が収束することを願います。

「第9回 水に親しむ会 2015桐生川」を開催します

8月23日（日）9：00～15：00に桐生川水辺の楽校（桐生市立清流中学校前）において、川づくりネットワークきりゅう主催の「第9回 水に親しむ会 2015桐生川」を開催します。

渡良瀬川河川事務所では、防災に関する展示として、土石流現象の再現実験、破堤現象の再現実験、手作り雨量計作成教室、パネル展示などを行う予定です。参加費は無料です。是非、ご参加下さい。

破堤現象の再現実験

洪水により堤防が決壊した際に、氾濫流が一気に堤内へ流出する現象をイメージできる模型です。



破堤モデルの実演イメージ

土石流現象の再現実験

土石流の発生現象とそれによる沿川への影響を再現します。また砂防堰堤による土石流の抑制現象をイメージできる模型です。

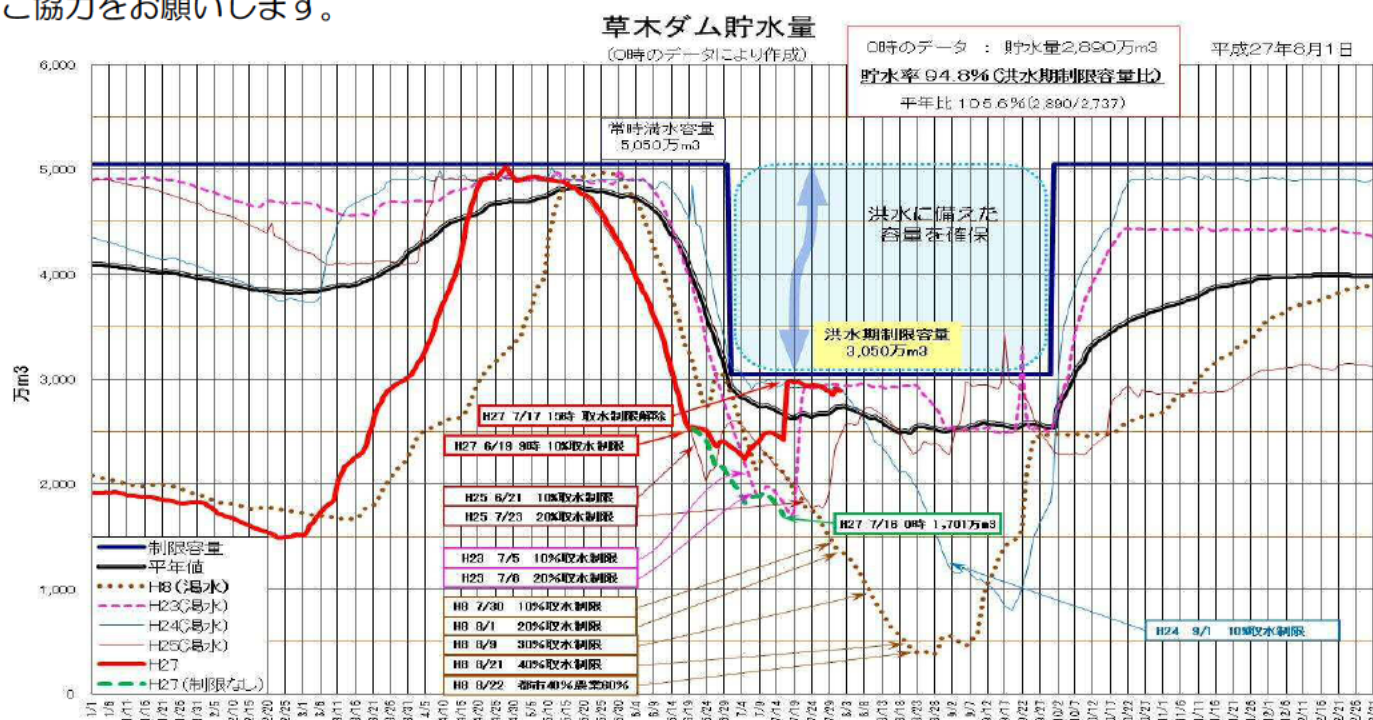


土石流モデルの実演イメージ

渡良瀬川の取水制限を全面解除！ (H27.6月渇水)

渡良瀬川流域では、4月・5月の降水量が平年に比べて少なく、草木ダムの貯水量が少なくなっていたことから、6月19日9時より10%の取水制限を行っていましたが、7月16日の台風11号による降雨により、草木ダムの貯水量が回復し、河川の水量も改善したことから、7月17日15時をもって取水制限を全面的に解除しました。今回、取水制限を行っていなければ、草木ダムの貯水量は下表に示す緑色の破線のようにになっていたと思われます。

草木ダムにおいては、今後も気象状況に応じたきめ細かなダムの貯留水の運用を行う事としておりますが、日常生活におかれましては限りある水資源を有効活用するため、引き続き節水へのご協力をお願いします。



(担当 管理課)

平成27年度防災エキスパートとの情報交換会を開催しました

~~~~~ 専門的知識と経験を生かして ~~~~~

平成27年7月29日に渡良瀬川河川事務所において、平成27年度「防災エキスパートとの情報交換会」が、防災エキスパート5名及び渡良瀬川河川事務所職員等18名の参加により開催されました。

情報交換会では、エキスパート事務局より現在の防災エキスパートの登録状況や平成26年度の活動報告があり、当事務所からは台風11号(7月)による出水状況、平成27年度の重要水防箇所及び堤防点検結果や近年発生した土砂災害などが報告されました。

防災エキスパートの方々からは、想定外の降雨などにより発生が予想される、大規模災害などに対する初動対応の検討などについての質問・意見が出されるなど、様々な情報の交換が行われました。

### ☆防災エキスパートとは

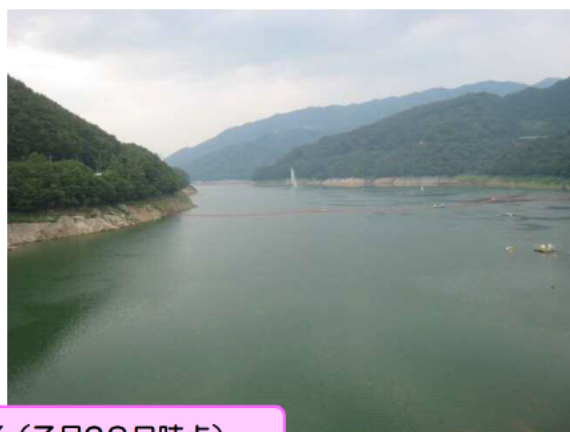
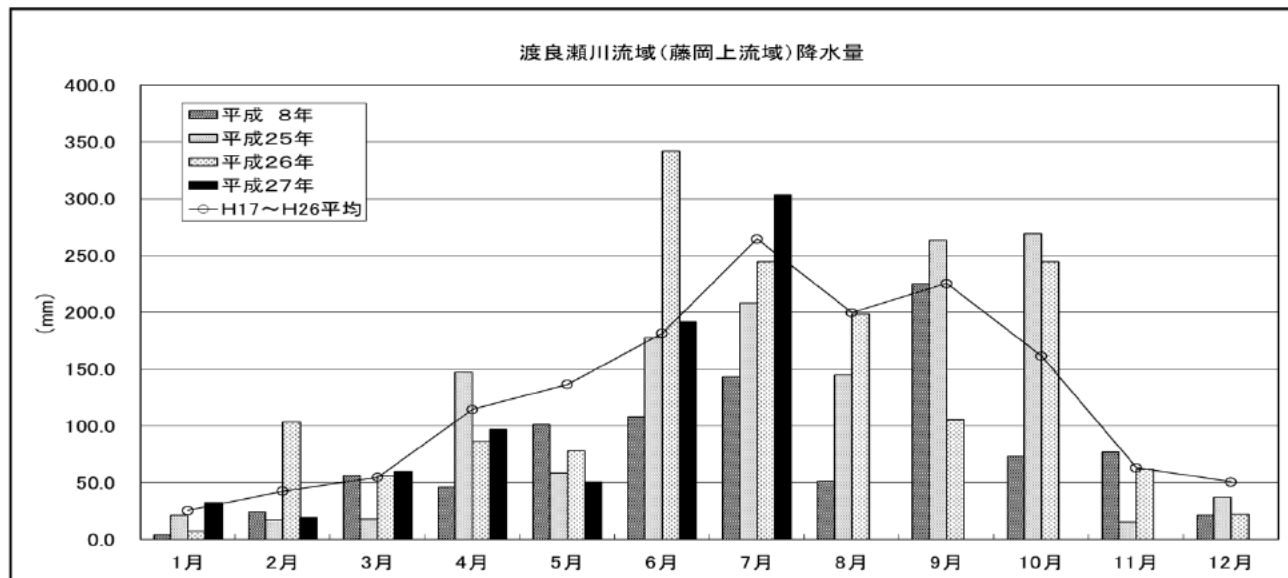
専門的知識と経験を有した方々(国土交通省のOBなどが中心)が、地震や洪水などの大規模災害時に、被災状況の通報や災害対応の支援活動などをボランティアとして行い、被災地域の早期復旧をサポートすることを目的として活動する制度です。



(担当 管理課)

## 渡良瀬川流域の降水量及び草木ダムの貯水状況

7月の渡良瀬川流域（渡良瀬遊水地から上流域）の降水量は303.6<sup>ミ</sup>で、平成17年から平成26年までの平均降水量と比べ約114.8%となっており、8月3日（9時00分）現在の草木ダムの貯水位はE.L.（海拔標高）438.45m、貯水量は27,791千m<sup>3</sup>で貯水率91.1%となっています。



草木ダム展望台より撮影（7月28日時点）

誌面についてのご意見や感想をお待ちしています。パソコンからは渡良瀬川河川事務所ホームページの「お問い合わせ」から投稿していただけます。電話・FAXは下記番号へ、郵便の場合は下記住所「渡良瀬川河川事務所地域広報官」あてでお願いします。



国土交通省関東地方整備局

渡良瀬川河川事務所

〒326-0822

栃木県足利市田中町661-3

<http://www.ktr.mlit.go.jp/watarase/>

TEL: 0284(73)5551

FAX: 0284(73)5582

川の防災情報

リアルタイムの雨量と  
水位を知りたい時は

<http://i.river.go.jp>



### 【案内図及び連絡先】



|          |              |
|----------|--------------|
| 総務課      | 0284(73)5551 |
| 経理課      | 0284(73)5552 |
| 用地課      | 0284(73)5553 |
| 工事課      | 0284(73)5554 |
| 調査課      | 0284(73)5558 |
| 砂防課      | 0284(73)5559 |
| 管調課      | 0284(73)5557 |
| 佐野河川出張所  | 0283(21)6810 |
| 桐生出張所    | 0277(44)3724 |
| 足利出張所    | 0284(71)2202 |
| 大間々砂防出張所 | 0277(72)1664 |
| 足尾砂防出張所  | 0288(93)2151 |